

令和5年3月7日

2023年10月入学・2024年4月入学工学府博士前期課程入試
国際専修志願者向け入試制度の変更について(予告)

東京農工大学では、2023年10月入学・2024年4月入学工学府博士前期課程入試から、国際専修(英語のみで修了可能なコース)の志願者向けに、新たに国際専修特別入試を実施します。これに伴い、今後は一般入試で工学府博士前期課程国際専修を志望することはできなくなります。また、一般入試と国際専修特別入試の併願はできません。国際専修特別入試の概要は以下の通りです。

【出願要件】

工学府博士前期課程への出願資格を持つ者のうち、国際専修を志望し、次の(1)～(3)の各号全てに該当する者。

- (1)最終出身大学において学業成績優秀である者。
- (2)英語の能力において、以下①～③のいずれかの要件を満たす者。
 - ①出願時点で英語におけるヨーロッパ言語共通参照枠(CEFR)のB2相当以上の資格・検定試験のスコアを有している者。
 - ②本学府博士前期課程への出願資格を満たす教育課程を、英語を主要言語として修了した者。
 - ③その他、①相当以上の英語能力を有していると本学において判断できる者。
- (3)本学工学府における勉学を強く志望し、博士前期課程修了後には博士後期課程へ進学することにも意欲を持つ者。

【選抜方法】

入学者の選抜は、第一次選考及び第二次選考により行います。第一次選考は書類選考で、提出された出願書類(研究計画書、志望理由書、研究業績、出身大学の成績証明書、出身大学からの推薦状、語学力に関する証明書等)の内容を総合的に評価して可否を判定します。第二次選考は、第一次選考に合格した者のみを対象に、口述試験により行います。

その他、詳細については、4月上旬配布予定の2023年10月入学・2024年4月入学東京農工大学大学院工学府博士前期課程学生募集要項をご覧ください。